



水島協同病院の研修を始めてから、約2年が経過しようとしており、3月で卒業となります。研修を通じて多くの皆様に多大なご迷惑をかける場面もあり、私が卒業するための合格点がとれているのかは測りかねますが、研修初期に比べ様々な経験と成長を得られたと自負しております。

一重に支えて下さった皆様のおかげです。この場を借りて深謝申し上げます。ありがとうございました。(臼池倫太郎)

初期研修医より 2年の研修を終えて

臼池倫太郎研修医 & 増田和輝研修医



水島協同病院に入職し気付けば2年が経とうとしています。初めの頃はただただ日々の業務に奔走する毎日でしたが、多くの患者様に学ばせていただくことで診療能力も向上してきたと感じています。1年次の目標として「病気」だけを診るのではなく、その方の社会的・精神的背景にも気を配り「人」そのものを診ることを掲げてまいりました。

今後ともこの初志を忘れることなく診療に従事させていただく所存ですので、見守っていただければ幸いです。
(増田和輝)



2023年度後期院内学術運動交流集会

日々の歩みを 分かち合う

1月17日、2023年度後期院内学術運動交流集会を開催しました。8部署から発表があり、各職場から65名の職員が参加しました。

診療部からは透析患者さんへの定期心エコー検査で病気が発見された症例の発表で、患者さんのリスク因子は常に意識することが重要なのだと学びました。看護部からは退院支援と透析中の運動療法について発表があり、患者さんだけではなく、まわりの家族のことも考えてケア・看護をされていると感じました。また

薬剤部の与薬力ートの導入や、リハビリテーション科の糖尿病パンフレット改変といった、業務の効率化により患者さんへの確に必要なことを伝えられ、理解度確認のしやすさに繋がると思いました。

多職種が連携して様々な視点から患者さんのことを第一に考え、さらによりよい医療を提供できるよう成長する機会と



新しい取り組みや改善に聴き入る職員たち

なりました。
(地域連携企画室
山本修平)

だるまの会 開催 初期研修医のだるま奉納



1年次研修医のだるま

1月20日(土)に、「だるまの会」を開催しました。この会では、初詣も兼ねて医師臨床研修センターのスタッフで阿智神社を参拝しています。恒例行事として、国家試験の合格祈願のため内定者に贈っただるまを奉納しています。今年も1年次初期研修医のだるまを奉納しました。国家試験に無事合格したので、だるまも役目を終えることができました。

今年、そのお礼と来年度の初期研修医2名の入職を祈願しました。雨

の中の参拝となりましたが、当院の初期研修医全員と専攻医、指導医、事務長も参加し、しっかりと願いをこめました。(医師研修・医学生支援室 松田 萌)



願いはきっと届くはず

新シリーズ 私をつくるモノ

職員の日々のエネルギーとなるモノなどをご紹介します。



人工透析室 看護師 世登 洋美

中国山脈のてっぺんに近い山間部で育った私。「私をつくるもの」は、幼少期からの家族との思い出と、ナイチンゲールに続く先輩看護師の教えや沢山の患者さんからの学び、無償の愛を注いでくれるこの子たち。一代目、二代目と時は移ろい三代目の2匹が今ここに。夫と共に私を気遣い、慰め、鋭気を養ってくれるもの達。やんちゃな姿も塩対応も何もかもが愛おしい。永遠が叶うなら「虹の橋」をこの家族で渡っていきたい。